

全建発第27～171号  
平成27年 9月14日

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会長 松田 芳夫

印省略

## 第618回建設技術講習会の開催について

(工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員約6万2千名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上を図り、建設関係施策の円滑な推進及び良質な社会資本整備に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした公益法人であります。

さて、私ども公共事業に携わる建設技術者は、災害に強い安全な国土づくり、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、これからの社会インフラの維持管理・更新など、多くの課題に取り組みながらこれらの要請に応えていく必要があります。技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められています。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等業務に直接役立つ内容となっております。このたびの第618回建設技術講習会では、品確法の改正に基づく価格設定の最新事情・今後の動向や土木工事積算基準や土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の留意点・会計検査にみる設計、積算、施工における留意点、公共建築工事における工事積算基準と最近の動向・工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例・工事事故と安全対策・ヒューマンエラーの原因とその対策などについて学び、最新の情報を得ることを目的としています。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会長 松田 芳 夫 印省略

## 第618回建設技術講習会開催について (工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。  
本協会では、平成27年11月4日(水)～6日(金)、さいたま市において標記講習会を開催いたします。  
本講習会では、品確法の改正に基づく価格設定の最新事情や今後の動向について、土木工事積算基準や土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の留意点などについて、会計検査にみる設計、積算、施工における留意点について、公共建築工事における工事積算基準と最近の動向について、工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例について、工事事務と安全対策、ヒューマンエラーの原因とその対策について学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。  
なお、本講習会は埼玉県・さいたま市(予定)の共催、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

一般(非会員)		会員	
一般(非会員)(下記以外の者)	18,400円	正会員、特別会員、賛助会員(下記以外の者)	13,400円
埼玉県内の国・県・政令市に勤務	13,400円	30歳未満[全国]	2,000円
埼玉県内の市町村に勤務	2,000円	地元[埼玉県内の国・県・政令市に勤務、特別会員]	2,000円
地元学生	0円	埼玉県内の市町村に勤務	0円

※聴講のみの参加は可能です ※昼食の斡旋はありません  
※30歳未満[全国]及び地元[埼玉県内の国・県・政令市に勤務、特別会員]は割引価格のため、  
取り消しはできません  
※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい

③現場研修料：7,300円〔うち昼食代1,200円〕  
※現場研修のみの参加はできません

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。  
開催当日に会場でのお支払い等は受け付けできません。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: [kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com)  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F  
TEL: 03-3585-4546 FAX: 03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142  
口座名義：シャ)ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ  
※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数の「618」をつけ加えて下さい。  
※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成27年10月16日(金)必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

①	平成27年10月23日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	平成27年10月30日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。  
※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

## 第618回建設技術講習会日程

(工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

～今後の土木工事、建築工事における基準の改正等、積算の動向や安全管理に関する具体の取り組みについて学ぶ～

- ・品確法の改正に基づく価格設定の最新事情や今後の動向について
- ・土木工事積算基準や土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の留意点などについて
- ・会計検査にみる設計、積算、施工における留意点について
- ・公共建築工事における工事積算基準と最近の動向について
- ・工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例について
- ・工事事故と安全対策、ヒューマンエラーの原因とその対策について

会場 …… 市民会館うらわ(ホール)  
〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-10-22 TEL048-822-7101(代)

(1日目)		平成27年11月4日(水)		(敬称略)
12:40 }	あいさつ	埼玉副知事	岩崎康夫	
13:00		さいたま市長 (一社)全日本建設技術協会長	清水勇人 松田芳夫	
13:00 }	土木工事積算に関する最近の話題について	国土交通省大臣官房技術調査課 事業評価・保全企画官	榎谷有吾	
14:00				
14:10 }	ヒューマンエラーの原因と対策	常磐大学人間科学部 准教授	しん 申	ほん 紅
15:10				そん 仙
15:20 }	公共工事と会計検査 ～設計、積算、施工における留意点～	元会計検査院国土交通統括検査室長	市川啓次郎	
16:20				
16:30 }	【地域事業の紹介①】 越谷レイクタウン(大相模調節池)について	埼玉県越谷県土整備事務所 河川担当課長	金子哲也	
16:50				
16:50 }	【地域事業の紹介②】 首都圏3環状道路の整備効果について	国土交通省関東地方整備局道路部計画調整課 課長補佐	浜谷恒平	
17:20				
17:20 }	【地域事業の紹介③】 首都圏外郭放水路について	国土交通省関東地方整備局 江戸川河川事務所長	宮川勇二	
17:35				
17:35 }	【地域事業の紹介④】 建設技術展示館について	国土交通省関東地方整備局 関東技術事務所長	鈴木勝	
17:50				
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (18:45～20:15(予定))		さいたま共済会館 6階「601・602」 TEL048-822-3330		
(2日目)		11月5日(木)		(敬称略)
9:40 }	工事施工及びその管理における合理化 ～関東地方整備局の取り組み～	国土交通省関東地方整備局企画部 総括技術検査官	齋藤守	
10:40				
10:50 }	公共建築の円滑施工確保対策について	国土交通省大臣官房官庁営繕部計画課 企画専門官	秋本康志	
11:50				
13:00 }	【特別講演】 埼玉県におけるサッカーと地域振興について	浦和レッドダイヤモンズ株式会社 ホームタウン・普及部長	近藤伸一	
14:00				
14:10 }	土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の注意点について	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課 施工安全企画室 課長補佐	お びつ 小 櫃 基 住	
15:10				
15:20 }	発注者として留意すべき安全対策・事故防止対策 ～関東地方整備局管内における工事事故の発生状況と 安全対策について～	国土交通省関東地方整備局企画部 工物品質調整官	萩原弘	
16:20				
16:20 }	閉会のあいさつ	埼玉県建設技術協会長 (埼玉県県土整備部副部長)	西成秀幸	
(3日目)		11月6日(金) 【現場研修】		
県庁第2庁舎南側(8:20) 出発				
→ 首都圏外郭放水路(下車説明) → 大相模調節池 越谷レイクタウン(下車説明) → 昼食(越谷市内)				
→ 東京外環自動車 三郷JCT改築事業(下車説明) → JR大宮駅(16:00) 着後解散				
※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。				
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。				

## 第618回建設技術講習会 現場研修事業の概要

### 1. 首都圏外郭放水路

…………… 春日部市上金崎地先～小湊地先

首都圏外郭放水路は国道16号の地下約50mに建設された延長6.3kmの地下放水路です。低地が広がる中川、綾瀬川流域の浸水被害を軽減するために建設された地下トンネル形式の放水路で、流域の中小河川の洪水が溢れ出す前に地下トンネルに取り込み、安全に江戸川に放流する施設です。洪水を取り込む直径30m、深さ70mにおよぶ5本の巨大立坑をはじめ、直径10mの地底トンネル、重量500tの柱が59本もそびえるマンモス水槽、そして、毎秒200m<sup>3</sup>の水を排水する14,000馬力のタービンなど、そのすべてが想像を超えるスケールとなっています。平成5年3月に工事着手し、平成18年6月には大落古利根川（第5立坑）から江戸川までの全区間が完成しました。首都圏外郭放水路は通水開始以来、年間平均7回程度稼働しており、この間、中川・綾瀬川流域を浸水被害から守り続けています。通水開始から平成26年度までに91回の稼働実績があり、過去最大流入量を記録した平成26年6月の低気圧では、約1,350m<sup>3</sup>を排水しています。

（視察キーワード：災害対策、新技術・新工法、ストック効果等）



### 2. 大相模調節池 越谷レイクタウン

…………… 越谷市レイクタウン、大成町、東町

大相模調節池のある中川・綾瀬川流域は、低平地で水はけが悪く、これまでも大雨により度々浸水被害を受けてきました。一方、この地域は、ベッドタウンとして宅地化が進み、抜本的な治水対策が求められるようになりました。そこで、昭和63年4月に新市街地整備と治水対策（河川調節池の建設）を一体的に実施する「レイクタウン整備事業」が国の新規施策として創設され、越谷レイクタウン地区が事業採択されました。調節池はURが越谷レイクタウン特定土地区画整理事業により整備し、元荒川からの導水路及び中川への排水路は埼玉県が整備しました。普段は1～1.5m程度の水深を有し、ボートやカヌーなどの水上スポーツをはじめ、地域の方々の憩いの場として活用され、洪水時には元荒川や中川の沿川地域の浸水被害を軽減します。

越谷レイクタウン地区は、JR武蔵野線越谷レイクタウン駅を中心に広域交通利便性を活かし、越谷市東南部地域の中心的拠点形成を図るため、河川事業（調節池）と土地区画整理事業による新市街地整備を一体的に進めるものであり、全国初のモデル的なまちづくりとして、「親水文化」を創造し、21世紀にふさわしい「水との共存文化を創造する都市」を目指し整備されました。この地区計画に沿って建築物などを造ることにより、道路や公園等の公共施設と一体となったまちづくりを実施しました。また、これからのニュータウン開発は、少子高齢化社会に対応した福祉機能が盛り込まれた街、地球環境に配慮して計画された街、住民が将来にわたって生き生きと暮らすことができる魅力ある街など、新しい時代にふさわしい街づくりが求められており、越谷レイクタウンでの様々な取組みが、これからの新しい街づくりの代表事例となるよう、さらなる展開を図っていきます。

（視察キーワード：災害対策、ストック効果、環境保全、全国初モデル事業等）



### 3. 東京外環自動車道 三郷JCT改築事業

…………… 三郷市番匠免

常磐自動車道と首都高速6号三郷線と首都圏三環状道路の一つである東京外環自動車道を接続するジャンクションです。三郷IC（常磐自動車道）、三郷出入口（首都高速道路）、外環三郷西IC、外環三郷東料金所（東京外環自動車道）が併設されています。また、東京外環自動車道の新倉PA以东はほとんど高架となっていますが、三郷JCT内は地上を通過し常磐自動車道・首都高速道路をアンダークロスしています。交通量の増加に伴い、三郷JCTにおいては恒常的に渋滞が発生しており、渋滞解消を行い高速道路の機能の回復等を目的に改築事業を実施しています。サグ部における速度低下と織り込み交通・合流摩擦による速度低下が原因となっており、供用中の外環道及び常磐道の基礎や橋脚・橋桁の拡幅、国道298号上へのランプ橋を新設し別線ランプ橋を構築するなど、渋滞解消に向けた改築事業を実施しています。

（視察キーワード：ストック効果、安全管理等）



## 第618回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者にはさいたま市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行㈱ 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄  
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって		当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後及び 無連絡不泊
4日前まで	3～1日前(前日)		
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。  
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

### 斡旋する宿舎名、宿泊料

平成27年11月3日(火), 4日(水), 5日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

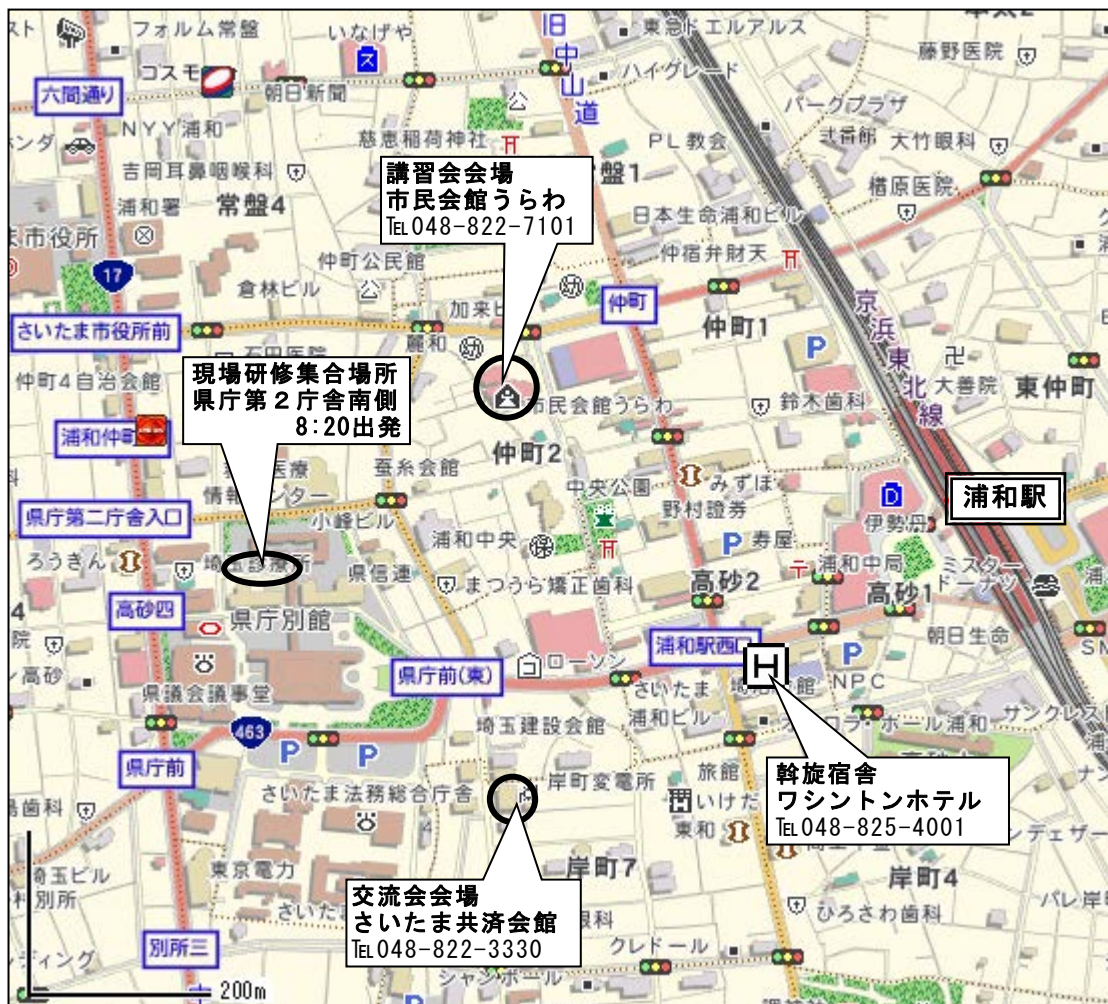
宿舎名	所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
浦和ワシントンホテル	さいたま市浦和区高砂2-1-19 Tel.048-825-4001	シングル	30名	9,720円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行㈱より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

### 案内図



一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名  
 (特別・賛助会員名、会社名)

第618回建設技術講習会申込書

(工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		一般(非会員)	会員	正会員 30歳未満			予約日に○を記入して下さい		
								11月 3日	4日	5日
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
聴講料 ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員」(賛助会員除く)					現場研修の昼食は不要の申し出はできません※		宿泊代金は、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。 禁煙・喫煙の希望がある場合には、「○禁」、「○喫」のように記入してください。			
現場研修料 名×7,300円＝ 円										
計										

↓全建に振込

【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までになるべくメール又は郵送にてお申込み下さい。

【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、正会員(30歳未満、地元)は割引価格のためキャンセルはできません。

本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。

取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。

## 第618回建設技術講習会に参加の皆様へ！

### 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の交流と、講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

**日時**：平成27年11月4日(水) 18:45～20:15(予定)  
(第618回建設技術講習会 1日目講義終了後)

**場所**：さいたま共済会館 6階「601・602」(予定)  
※開催場所が変更になる場合がありますので、当日ご確認ください。

**会費**：2,000円(講習会受付時に徴収)

- ※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
- ※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。
- ※開催時間は変更が生じることもありますので、講習会場にてご案内いたします。



#### 【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- |                            |          |
|----------------------------|----------|
| ・国土交通省大臣官房技術調査課 事業評価・保全企画官 | 榎谷 有吾 講師 |
| ・元会計検査院国土交通統括検査室長          | 市川啓次郎 講師 |
| ・国土交通省関東地方整備局企画部 工事品質調整官   | 萩原 弘 講師  |
| ・国土交通省関東地方整備局企画部 総括技術検査官   | 齋藤 守 講師  |
| ・国土交通省関東地方整備局 江戸川河川事務所長    | 宮川 勇二 講師 |
| ・国土交通省関東地方整備局 関東技術事務所長     | 鈴木 勝 講師  |
| ・国土交通省関東地方整備局道路部計画調整課 課長補佐 | 浜谷 恒平 講師 |

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
  - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
  - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
  - ①講師との交流
  - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)

※都合により内容に変更が生じることもあります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当  
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com